

ついに実現！！ 衆参両院で消費税率引き下げ政党が多数に

2025. 8. 6

参議院選挙の結果、消費税率の引き下げを掲げた野党各党の議席が過半数を占めました。

衆議院ではすでに野党が過半数を持っていることから、消費税率引き下げ法案が成立する現実的な可能性が生まれました。

これまでのねばり強い運動の大きな成果として、喜び合いたいと思います。



NHKweb サイトより

消費税率引き下げ法の成立求めよう！

次のポイントは、政党間の協議で、消費税率引き下げの内容を合意し、法案にして国会で成立させることです。

与党でも、自民党のなかには消費税率引き下げを訴えて当選した議員がいると報じられています。公明党は軽減税率の引き下げを検討するとしていました。

野党の意見は、消費税廃止から、1年間の食料品0%まで分かれています。

しかし、消費税率の引き下げを求めた政党の合計で過半数の議席を獲得したことは重い事実であり、有権者の選択の結果です。

消費税率引き下げ署名を引き続き大きく広げて、各党を後押しし、選挙公約の実現を求めましょう。

8月 なんば 署名宣伝行動

■9名が参加、
署名18筆が
寄せられました。



なんば宣伝

<予定>

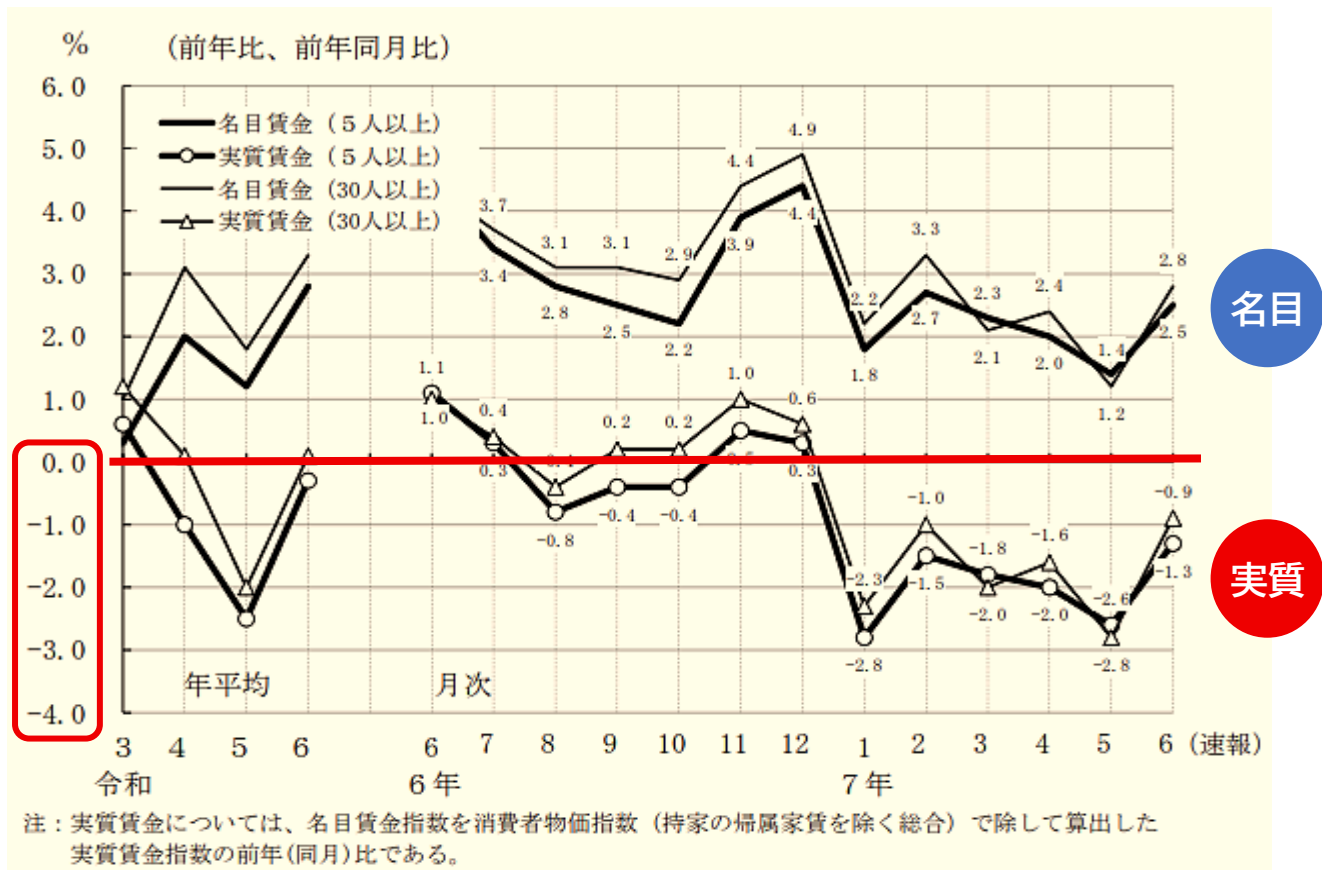
9月1日(月)

10月1日(水)

11:45~12:30

*雨天中止

マイナス続く実質賃金



厚生労働省の毎月勤労統計調査によると、5人以上事業所の実質賃金は、2022年から2024年まで3年連続でマイナスです。

今年の1月以降は前年同月比で2%前後のマイナスが続いています。春闘結果が反映される6月速報値でもマイナス1.3%で、労働者の家計は痛み続けています。

42か月連続で上昇～7月の大阪市消費者物価～

大阪市消費者物価指数の7月速報値では、総合指数が3ヶ月連続で111.7(2020年=100)となりました。前年同月比は3.1%上がり、これで42か月連続の上昇です。

物価対策としても、消費税率引き下げは急務です。

